

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム うきすの里

目標達成計画

作成日: 平成 28年 9月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	今でも地域との交流関係は良好であるが、事業所はもっと地域へ恩返しがしたいと考えている。この度「安全パトロール隊」に入隊し、下校児童の見守りを始めた。益々活動の場が広がる事が期待できる。	地域の役に立つ事業所になる。	<ul style="list-style-type: none">・粒江地区で計画されている認知症高齢者の捜索訓練や、自主防災組織の活動への参加・協力を行っていく。・地域のサロンや団体の活動協力要請があれば、利用者と一緒に参加していく。・安全パトロール隊の活動を継続する。	24ヶ月
2	10	家族会への家族参加率の高さは、事業所開設から築き上げた家族との絆の深さに比例していると思われる。これからも良き協力者として、家族との関係継続に期待する。	家族との良い関係が継続できる。	<ul style="list-style-type: none">・家族から意見を出したり相談しやすい環境を整えるため、家族会での新入所者紹介や橋渡し、担当職員の懇談や食事会を継続していく。・特に新しい利用者やその家族は疑問点や不安が多いため、傾聴の姿勢を持ち、親切丁寧に疑問に答える事で早期解決に努める。・事業所での生活の様子や健康状態・ケアプラン実施状況を伝える「うきすの里便り(個別に毎月発行)」を継続し、家族に対する情報提供や事業所の取り組みを発信し続ける。	24ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。